

第 32 回 MID-NET の利活用に関する有識者会議 議事概要

日時：2026 年 7 月 3 日（金）～7 月 21 日（火）

場所：書面開催

出席者：

（委員）

大江 和彦	順天堂大学大学院 健康データサイエンス研究科 特任教授
小野寺 哲夫	公益社団法人日本歯科医師会 常務理事
柴田 大朗	国立研究開発法人国立がん研究センター 研究支援センター センター長
○中島 直樹	国立大学法人九州大学大学院 医学研究院医療情報学分野 教授
長島 公之	公益社団法人日本医師会 常任理事
◎林 邦彦	順天堂大学大学院 健康データサイエンス研究科 特任教授
日置 巴美	長島・大野・常松法律事務所 パートナー
山口 育子	認定 NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長
横井 英人	香川大学医学部附属病院 医療情報部 教授
渡邊 大記	公益社団法人日本薬剤師会 副会長

（準委員）

石井 美佳	日本製薬団体連合会 安全性委員会 特命委員
北郷 次郎	日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 専門ユニット 3 専門 チーム 3-10 リーダー

（五十音順・敬称略）

◎：座長

○：座長代理

MID-NET の利活用に関する有識者会議の座長の選出及び座長代理の指名について

MID-NET の利活用に関する有識者会議運営要領第 5 条の規定に基づき、座長として林委員が選任された。また、林座長より座長代理として中島委員が指名された。

議題

- (1) 「MID-NET の利活用に関するガイドライン」の改定について（これまでの有識者会議で改定方針が了承された内容）

次の内容について、「MID-NET の利活用に関するガイドライン」の改定案を説明し、了承された。

- ・ 機能強化事業で構築した仕組みを用いた利活用について
- ・ 事務局審査で公表可と判断できる公表基準について
- ・ データセンターを用いた MID-NET の利用可能性の検討に資する情報の取得について
- ・ 利用料納付に関する柔軟な対応について

報告事項

- (1) 定型利用で選択可能なアウトカムについて

定型利用（機能強化事業で構築した仕組みを用いた利活用）で選択可能なアウトカムについて報告した。

- (2) 事務局審査で承認した利活用申出と利活用変更、公表実績について

事務局審査で承認した利活用申出、利活用変更申出及び届出、並びに成果物等の公表について、前回（第 31 回）有識者会議での報告以降、本有識者会議開催日の前月末までの承認又は受理の状況を報告した。また、有識者会議委員への意見聴取を経て承認した利活用申出及び公表申請についても本有識者会議までの承認の状況を報告した。

以上